

	手順	テクニカルトーク	重要ポイント
ウェット	手首で温度の確認する 熱め 42℃ 普通 40℃ ぬるめ 38℃		手首は皮膚が薄いため温度を感じやすい
	① トップ センター、左、センター、右、センター センターで温度確認	「お湯の温度はよろしいでしょうか？」	トップ1往復し、センターで温度確認（お湯をあててすぐは温度を感じない為）
	② フェイスライン センター、左、センター、右、センター		
	③ トップ センターから左耳下、センター、右耳下 センターに戻る		
	④ ネープ ノズルを1度おき、両手で首のつけねから包みこむ様にもちあげ右手にノズルをとり、水をためながら静かにおろして、左指でゴシゴシ洗う		
⑤ トップ センターでお湯をためて終了			
1SH	・泡だて シャンプー剤をお客様の毛量に合わせて手に取り頭皮全体になじませる 最終的にネープにあまりをつける		*泡は絶対捨てず、頭にのせながら洗う
	① フェイスライン 右→センター→左		縦（第一線と第2線）と横（センター、右、左）のラインどちらもオーバーラップする ※①～⑥は1往復
	② 第1線 耳上～正中線		
	③ 第2線 耳後ろ～正中線（トップ）		
	④ 第3線 耳下～正中線（ぼんのくぼ）		
	⑤ 第4線 ネープ上（右耳下～左耳下） ※片手 センターでは強め2秒		
	⑥ ネープ （1線）		
	⑦ ヘムライン→フェイスライン	「1度軽く流して2度目しっかりとシャンプーさせていただきます」	
⑧ フェイスライン→トップ ※1 全てオーバーラップする		だんだんゆっくりと終了	
1SH流し	ウェットと同様		※50%流す
2SH	① フェイスライン 右→センター→左 <<2往復>>		
	② 第1線 耳上～正中線 <<2往復>>	「力の強さはよろしいでしょう」	
	③ 第2線 耳後ろ～正中線（トップ） <<2往復>>		※フェイスラインを洗う時、頭皮に指がついていない方の手で髪（泡）が前にこない様にかきあげながら
	④ 第3線 耳下～正中線（ぼんのくぼ） <<2往復>>		
	⑤ 第4線 ネープ上（右耳下～左耳下） <<2往復>> ※片手 センターでは強め2秒		
	⑥ ネープ （1線目 2往復、2線目 2往復）		※全体的にハチ周りとはびやすいので、注意して洗いましょう！
	⑦ ヘムライン→フェイスライン		
	⑧ 第1線 <<1往復>>	「洗い足りない所はございませんか？」	
			※①～⑥は2往復

	⑨トップを大きく全体を洗う		
2SH 流し	①トップ センター、左、センター、右、センター <<2往復>>	しっかりと流させて 頂きます	※120%流す
	②フェイスライン センター、左、センター、右、センター <<2往復>>		※しっかりと指を 通して頭皮を流す事
	③トップ センター、左耳下、センター、右耳下 センターに戻る <<2往復>>		
	④ネーブ ×3		
	⑤トップ、フェイスラインをグリグリ流す	流したりない所は ございませんか？	
	⑥トップ センターでお湯をためて終了		